

平成30年度

事業報告書

居宅介護支援事業 清華園

在宅介護支援センター 清華園

社会福祉法人 民生博愛会

1. 居宅介護支援事業清華園

総 括

利用者数は平成 29 年度で 95 名であったが、平成 30 年度は 87 名と大幅に減少し、年間の収入も約 105 万円減収となっている。

新規利用者については医療機関に対して積極的に宣伝活動をした結果 9 名の紹介があり効果が得られたが、最終的に新規利用者数が 28 名に対し解約者数の方が 34 名と解約者数の方が 6 名上回り、施設入居や死亡によるものが約 8 割を占めた。

今後も 1 人でも多くの新規利用者獲得のため、地域包括しセンターや医療機関等への広報活動を継続し、新規獲得につなげていけるようにする。

更に研修会や交流会等にも積極的に参加し、事業所のレベルアップを図り、より信頼される事業所を目指していく。

重点目標(平成 30 年度)

(1) ケアマネジメント技術の向上

研修会や勉強会、事例検討会に積極的に参加し、他事業所や多職種との交流を通じて学ぶことができた。これからも研修会等に積極的に参加しケアマネジメントの技術を高め、どのようなケースにも対応できるスキルを身につけていく。

(2) 家族の介護負担軽減及び不安の解消

家族等の介護負担軽減を重要視し、在宅サービスの選択やサービス担当者会議の出席においては家族の参加呼びかけを積極的に行っていた。また、遠方や日中不在等でなかなか会えない家族に対しても必要に応じて連絡を入れるようにしており、可能な限り家族の不安解消に努めている。

(3) 地域社会に密着した事業

サロンや介護者教室を通じて、地域やボランティアと関わりは持てるようになったが、利用者数の増加に直結しなかったため、新規利用者獲得につなげるよう、サロンや介護者教室の参加者増に努めていく。

(4) 信頼される事業

訪問のマナーに注意しながら行い、親切丁寧な対応は心がけていたが、対応の遅れや説明不十分等で苦情が出たことがあったため、常に反省や見直しを心がけ、本人、家族からの信頼を得られる事業所を目指していく。

(5) 新規利用者の確保

平成30年度から函館市、七飯町の医療機関に対して広報活動を行った結果、医療機関からの依頼は増えたものの新規契約者数より解約者数の方が上回ってしまった。そのため、平成31年度も新規利用者獲得に向けて、医療機関に対して、引き続き広報活動を行っていく。

(6) 事業所内の情報共有

会議等で情報を把握していた事で、自身の担当以外の利用者やその家族からの連絡、相談においても迅速に対応できており、事業所全体の更なる信頼の構築につなげていく。

(7) 身体拘束、虐待等の防止

人権擁護に関わる研修会や事例検討会に積極的に参加している。
幸い、そのような事態に直面していないが、何かあった時にはすぐに事業所や包括センター等に報告するようにしている。

(8) 個人情報の保護

個人情報の取り扱いについては細心の注意を払っており、個人情報の取り扱いの重要性を更に認識していけるようにする。

(9) 事故防止及び物品の取り扱い

物品の取り扱いについては特に問題なかった。
外勤中に事故や違反があったため、移動の際には細心の注意を払っていく。

*** 資料1 平成30年度 契約、解約数**

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	新規 (再掲)	解約 (再掲)	請求人数
4月	37	32	11	9	5	94	3	3	81
5月	38	31	11	8	5	93	2	4	82
6月	39	31	11	8	3	92	3	2	80
7月	36	33	12	7	3	91	1	3	79
8月	38	33	12	7	3	93	5	1	85
9月	37	34	12	7	3	93	1	5	80
10月	35	32	13	7	3	90	2	2	79
11月	35	31	12	7	3	88	0	3	76
12月	37	30	11	7	2	87	2	2	76
1月	37	29	11	7	2	86	1	2	75
2月	38	29	11	7	1	86	2	5	73
3月	39	30	9	6	3	87	6	2	72
合計	446	375	136	87	36	1,080	28	34	938

*** 資料2 平成30年度 新規依頼者内訳**

北斗市包括	利用者・家族直接	医療機関	サービス事業所	他居宅
11名	5名	9名	2名	1名

*** 資料3 平成30年度 解約事由内訳**

死去	施設入居	介護予防移行	事業所変更	転居
12名	15名	2名	4名	1名

***資料4 ○平成30年度 請求実績**

月	国保連			北斗市の委託		包括の委託		合 計
	当月請求額	月遅れ	合 計	件数	請求分	件数	請求分	
4月	1,174,630	17,420	1,192,050	13	42,120	14	66,200	1,300,370
		3月分						
5月	1,181,310	33,360	1,214,670	5	16,200	15	73,500	1,304,370
		4月分						
6月	1,148,100	36,210	1,184,310	3	9,720	15	67,500	1,261,530
		3、5月分						
7月	1,147,370	-	1,147,370	3	9,720	16	71,800	1,228,890
		-						
8月	1,240,050	13,530	1,253,580	3	9,720	15	64,500	1,327,800
		7月分						
9月	1,161,900	-	1,161,900	3	9,720	16	71,800	1,243,420
		-						
10月	1,147,370	13,530	1,160,900	5	16,200	16	71,800	1,248,900
		9月分						
11月	1,088,130	16,530	1,104,660	5	16,200	16	68,800	1,189,660
		10月						
12月	1,086,830	-	1,086,830	6	19,440	16	68,800	1,175,070
		-						
1月	1,078,150	16,530	1,094,680	4	12,960	14	60,200	1,167,840
		12月分						
2月	1,039,940	-	1,039,940	9	29,160	14	60,200	1,129,300
		-						
3月	1,030,110	18,030	1,048,140	9	29,160	14	60,200	1,137,500
		2月分						
合 計	13,523,890		13,689,030	68	220,320	181	805,300	14,714,650

*資料5 ○平成30年度 研修会参加状況

年月日	研修名	主催	開催場所	参加者
平成30年 6月9日	北斗市介護支援専門員協会 平成29年度 第1回研修会	北斗市介護支援専門員協会	北斗市 農業振興センター	土田
7月1日	手洗い/手指衛生の重要性と方法	清華園 感染予防委員会	特別養護老人ホーム 清華園	貴田・土田・伊勢
7月19日	平成30年度 第1回事例検討会	北斗市地域包括支援センター	北斗市保健センター	貴田
10月12日	平成30年度介護予防啓発事業 「高齢者ケアに有効～針灸・マッサージの導入～」	北斗市地域包括支援センター	北斗市保健センター	貴田
10月22日	清華園 ノロウイルス対策勉強会	清華園 感染予防委員会	特別養護老人ホーム 清華園	貴田・土田・伊勢
10月27日	函館臨床福祉専門学校同窓会主催勉強会	函館臨床福祉 専門学校同窓会	棒二森屋アネックス	貴田
11月13日	テーオーケアサービス 開設15周年記念講演会	テーオーケアサービス	函館総合卸センター 流通ホール	貴田・土田・伊勢
11月14日	平成30年度 「北斗市高齢者虐待対応支援研修会」	北斗市民生部保険福祉課 北斗市地域包括支援センター	北斗市保健センター	貴田
11月16日	デイの明日を考える会 第1回研修会	デイの明日を考える会	かなで～る	貴田
11月19日	北斗市介護支援専門員協会 平成30年度 第1回勉強会	北斗市介護支援専門員協会	かなで～る	貴田
11月21日	平成30年度 認定調査員現任研修	渡島支庁	渡島支庁	貴田・土田
11月30日	平成30年度 第2回事例検討会	北斗市地域包括支援センター	北斗市保健センター	貴田
平成31年 1月23日	清華園 安全衛生管理委員会勉強会	清華園 安全衛生管理委員会	特別養護老人ホーム 清華園	貴田・伊勢
2月8日	アンガーマネージメント研修	北斗市介護保険施設協議会	かなで～る	貴田
2月18日	北斗市介護支援専門員協会 平成30年度 第2回勉強会	北斗市介護支援専門員協会	かなで～る	貴田
3月20日	平成30年度「医療と介護の連携」 ～医療・介護関係者研修～	北斗市民生部保険福祉課 北斗市地域包括支援センター	かなで～る	貴田・伊勢
3月30日	平成30年度 渡島保健所多職種合同研修会	北海道渡島総合振興局 保健環境部保健行政室	北斗市保健センター	貴田・土田

2. 在宅介護支援センター清華園

総 括

平成 18 年度地域包括支援センターが開設されてから在宅介護支援センターは
ブランチ（協力機関）としての位置づけとなり、地域包括支援センターにつな
ぐための「窓口」として支援体制をとっている。

介護者教室においては、平成 31 年度以降は一般の地域住民も気軽に参加でき
るよう、教室の名称変更をはじめ、より効果的な広報活動の方法を考案してい
く。また、サロンの開催をきっかけに地域住民との交流を図り、新規利用者の
獲得につなげていく。

重点目標(平成 30 年度)

- (1) サロンをきっかけに清華園近郊の地域との結びつきはできていた。全体
的な状況の把握には至らなかったため、市役所、地域包括支援センター
やその他の地域へのアプローチも積極的に行っていく。
- (2) 介護者教室においては、定員は予定より上回ったものの、TOS いきが
いの利用者が多数を占め、当居宅の関係者の参加が少なかった。
- (3) 個人情報の取り扱いについては細心の注意を払っており、今後も問題な
く実施できるよう、個人情報の取り扱いの重要性を更に認識していける
ようにする。

平成30年度 在宅介護支援センター 介護者教室

開催日時	平成30年10月13日 10:00～11:30
テーマ	「在宅介護」もしものために ～もしも自宅での介護が難しくなってきたら～
開催場所	清華園応接室
参加人数	28名(うち送迎利用者19名)